

2013年7月1日

各位

東燃ゼネラル石油株式会社
問合せ先：
EMG マーケティング合同会社
広報渉外本部
TEL:03-6713-4400

東燃ゼネラル石油 川崎工場・中央研究所が中学校の総合学習に協力

6月25日(火)、東燃ゼネラル石油株式会社(本社:東京都港区、社長:武藤 潤)川崎工場(神奈川県川崎市、工場長:宮田知秀)は、川崎市立宮内中学校において1年生から3年生23名を対象に、2時間に亘る総合学習を実施しました。

授業では、「エネルギーと環境について考えてみよう」をテーマに、川崎工場内にある中央研究所所長の西村純一が石油の基礎知識から各種エネルギーの特徴などを説明し、さらに実験器具を用いて灯油の品質管理試験を行いました。

生徒たちは、教室内に展示された50種の原油・製品サンプルの多さにも驚きながら、生活の質を維持するエネルギーの確保と有効利用の重要性について認識を深めました。

東燃ゼネラルグループは、「安全・健康の確保」、「環境保全」、「気候変動問題への対応」に努めると共に、「良き企業市民」として社会に貢献することが企業にとって重要な責任であると考えています。地域の中学校における総合学習への協力は、当グループの様々な社会貢献活動の一環として行っています。



東燃ゼネラルグループについて

東燃ゼネラルグループは、東燃ゼネラル石油株式会社を中心に、EMGマーケティング合同会社、東燃化学合同会社を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。当グループは、1893年より日本で石油製品を扱ってきました。現在は安全や環境に配慮しながら、原油の輸送、精製・生産、物流、販売のサプライチェーン全般を担っています。そして今後も安定的にエネルギーを供給し、日本を未来へと動かすエネルギーカンパニーになることを目指しています。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しています。

詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。<http://www.tonengeneral.co.jp/>

以上